

2023年度 授業計画(シラバス)

科目名	ブランドプロデュース(企画)	学科名	ファッションアドバンス科			授業方法	実習
担当教員	越智 輝佳	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	授業概要:ブランドプロデュース 課題解決型のチームミッション。 授業方法:製作課題をチーム毎に分かれて、企画・製作・販売までを計画して行っていく授業です。						
到達目標	技術力、協調性、プレゼン力といった社会人として必要になってくる技術や経験を身につけるための授業。						
授業計画・内容							
第1週	ブランドプロデュース1 ※オリジナル教材に基づいて行います	第16週	ブランドプロデュース16 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第2週	ブランドプロデュース2 ※オリジナル教材に基づいて行います	第17週	ブランドプロデュース17 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第3週	ブランドプロデュース3 ※オリジナル教材に基づいて行います	第18週	ブランドプロデュース18 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第4週	ブランドプロデュース4 ※オリジナル教材に基づいて行います	第19週	ブランドプロデュース19 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第5週	ブランドプロデュース5 ※オリジナル教材に基づいて行います	第20週	ブランドプロデュース20 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第6週	ブランドプロデュース6 ※オリジナル教材に基づいて行います	第21週	ブランドプロデュース21 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第7週	ブランドプロデュース7 ※オリジナル教材に基づいて行います	第22週	ブランドプロデュース22 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第8週	ブランドプロデュース8 ※オリジナル教材に基づいて行います	第23週	ブランドプロデュース23 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第9週	ブランドプロデュース9 ※オリジナル教材に基づいて行います	第24週	ブランドプロデュース24 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第10週	ブランドプロデュース10 ※オリジナル教材に基づいて行います	第25週	ブランドプロデュース25 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第11週	ブランドプロデュース11 ※オリジナル教材に基づいて行います	第26週	ブランドプロデュース26 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第12週	ブランドプロデュース12 ※オリジナル教材に基づいて行います	第27週	ブランドプロデュース27 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第13週	ブランドプロデュース13 ※オリジナル教材に基づいて行います	第28週	ブランドプロデュース28 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第14週	ブランドプロデュース14 ※オリジナル教材に基づいて行います	第29週	ブランドプロデュース29 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第15週	ブランドプロデュース15 ※オリジナル教材に基づいて行います	第30週	ブランドプロデュース30 ※オリジナル教材に基づいて行います				
評価方法	出席率・製作物・授業最終日に行うプレゼンを試験として総合的に評価します。						
教科書 教材など	オリジナルの教材を製作し、それに基づいて授業を行います。						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2023年度 授業計画(シラバス)

科目名	ブランドプロデュース(製作)	学科名	ファッションアドバンス科			授業方法	実習
担当教員	中村 仁美	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	授業概要:ブランドプロデュース 課題解決型のチームミッション。 授業方法:製作課題をチーム毎に分かれて、企画・製作・販売までを計画して行っていく授業です。						
到達目標	技術力、協調性、プレゼン力といった社会人として必要になってくる技術や経験を身につけるための授業。						
授業計画・内容							
第1週	ブランドプロデュース1 ※オリジナル教材に基づいて行います	第16週	ブランドプロデュース16 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第2週	ブランドプロデュース2 ※オリジナル教材に基づいて行います	第17週	ブランドプロデュース17 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第3週	ブランドプロデュース3 ※オリジナル教材に基づいて行います	第18週	ブランドプロデュース18 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第4週	ブランドプロデュース4 ※オリジナル教材に基づいて行います	第19週	ブランドプロデュース19 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第5週	ブランドプロデュース5 ※オリジナル教材に基づいて行います	第20週	ブランドプロデュース20 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第6週	ブランドプロデュース6 ※オリジナル教材に基づいて行います	第21週	ブランドプロデュース21 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第7週	ブランドプロデュース7 ※オリジナル教材に基づいて行います	第22週	ブランドプロデュース22 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第8週	ブランドプロデュース8 ※オリジナル教材に基づいて行います	第23週	ブランドプロデュース23 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第9週	ブランドプロデュース9 ※オリジナル教材に基づいて行います	第24週	ブランドプロデュース24 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第10週	ブランドプロデュース10 ※オリジナル教材に基づいて行います	第25週	ブランドプロデュース25 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第11週	ブランドプロデュース11 ※オリジナル教材に基づいて行います	第26週	ブランドプロデュース26 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第12週	ブランドプロデュース12 ※オリジナル教材に基づいて行います	第27週	ブランドプロデュース27 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第13週	ブランドプロデュース13 ※オリジナル教材に基づいて行います	第28週	ブランドプロデュース28 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第14週	ブランドプロデュース14 ※オリジナル教材に基づいて行います	第29週	ブランドプロデュース29 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第15週	ブランドプロデュース15 ※オリジナル教材に基づいて行います	第30週	ブランドプロデュース30 ※オリジナル教材に基づいて行います				
評価方法	出席率・製作物・授業最終日に行うプレゼンを試験として総合的に評価します。						
教科書 教材など	オリジナルの教材を製作し、それに基づいて授業を行います。						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2023年度 授業計画(シラバス)

科目名	造形デザイン	学科名	ファッションアドバンス科			授業方法	実習	
担当教員	伊木 ゆみ	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須	
授業概要 ・ 授業内容	実物サンプルを見て、正確なハンガーイラストを手描きで描く。 コレクション等の画像を見て、素材選定、縫製仕様・始末を想像しハンガーイラストを手描きで描く。 素材に合ったデザイン、仕様を考え、ハンガーイラストを描く。							
到達目標	各種アイテムの縫製仕様・始末を理解した、手描きのハンガーイラストが描けるようになる。 実物に対して、丈バランス、ステッチ、左右対称性、細部ディテールを正確に描け、現場で通用する指示書が書ける。 素材を見て、テーマに沿ったデザインのハンガーイラストが描けるようになる。							
授業計画・内容								
第1週	ハンガーイラスト演習	第16週	デザイン、仕様設定、ハンガーイラスト演習					
第2週	素材選定、仕様研究、点検	第17週						
第3週	ハンガーイラスト演習	第18週						
第4週	素材選定、仕様研究、点検	第19週						
第5週	ハンガーイラスト演習	第20週						
第6週	素材選定、仕様研究、点検	第21週						
第7週	ハンガーイラスト演習	第22週						
第8週	素材選定、仕様研究、点検	第23週						
第9週	ハンガーイラスト演習	第24週						
第10週	素材選定、仕様研究、点検	第25週						
第11週	ハンガーイラスト演習	第26週						
第12週	素材選定、仕様研究、点検	第27週						
第13週	ハンガーイラスト演習	第28週						
第14週	素材選定、仕様研究、点検	第29週						
第15週	ポートフォリオまとめ	第30週	ポートフォリオまとめ					
評価方法	演習課題提出、出席状況、授業態度							
教科書 教材など	1/4定規、ハンガーイラスト用紙							
実務経験	アパレル企業デザイナーとして14年の経験					実務経験のある教員による 授業科目		✓

2023年度 授業計画(シラバス)

科目名	プロダクト演習	学科名	ファッションアドバンス科			授業方法	講義
担当教員	藤原里栄	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	2年時の量産知識の応用として、仕様書作成・パターン作成をし、商品の研究を行いながら仕様の理解を深めていく。パターンは量産パターンの知識を理解していく。						
到達目標	前期は、ボトムスの理解を深め、パンツの仕様書作成、パターン作成 後期は、トップスの理解を深め、シャツ・軽アウターの仕様書作成、パターン作成						
授業計画・内容							
第1週	ワークパンツ仕様研究	第16週	ワークブルゾン仕様研究				
第2週	ワークパンツ仕様研究発表	第17週	ワークブルゾン仕様研究発表				
第3週	ワークパンツ仕様書作成	第18週	ワークブルゾン仕様書作成				
第4週	ワークパンツ展開図(表)	第19週	ワークブルゾン展開図(表)				
第5週	ワークパンツ展開図(裏)	第20週	ワークブルゾン展開図(裏)				
第6週	ワークパンツパターン作成①	第21週	ワークブルゾンパターン作成①				
第7週	ワークパンツパターン作成②	第22週	ワークブルゾンパターン作成②				
第8週	ワークパンツパターン作成③	第23週	ワークブルゾンパターン作成③				
第9週	パーツ化、縫い代付け	第24週	パーツ化、縫い代付け				
第10週	ラベル、合印	第25週	ラベル、合印				
第11週	マーキング、用尺出し	第26週	マーキング、用尺出し				
第12週	パンツグレーディング方法	第27週	トップスグレーディング方法				
第13週	パンツグレーディング	第28週	トップスグレーディング方法				
第14週	附属研究	第29週	パターンチェック。仕上げ				
第15週	パターンチェック・仕上げ	第30週	レポート提出				
評価方法	課題提出(80%)/授業態度・出席(20%)						
教科書 教材など	随時、資料の配布を行う。テキストは使用しない						
実務経験	カジュアル製品生産兼パターンナー歴10年以上				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2023年度 授業計画(シラバス)

科目名	業界研究		学科名	ファッションアドバンス科		授業方法	演習	
担当教員	岡本 典子		学年・学期	1年・通年	時間数	90 時間	必須・選択	必須
授業概要・授業内容	記事読解にて時事問題に興味を持ち、内容をまとめ、発表する。グループワークにてコミュニケーション能力を高める。アパレル知識、国際情勢とアパレルの現状について知る。							
到達目標	読解力、思考力を身に付ける。ビジネスヒントにアンテナを張る癖を付ける。グローバル市場において活躍する人材の育成を目指す。							
授業計画・内容								
第1週	記事読解 / アパレル産業・グローバル市場		第16週	記事読解・発表 / 市場とサステナブルファッション				
第2週	記事読解・発表 / アパレルメーカーの組織・職種		第17週					
第3週	記事読解・発表 / 企画プロセス・マーケティング		第18週					
第4週	記事読解・発表 / 衣服製造プロセス		第19週				↓	
第5週	記事読解・発表 / アパレル分類と素材(織物)		第20週	ファッションと国際問題についてのレポート・作品製作				
第6週	記事読解・発表 / アパレル分類と素材(織物)		第21週					
第7週	記事読解・発表 / アパレル分類と素材(マル)		第22週					
第8週	記事読解・発表 / アパレル分類と素材(マル)		第23週					
第9週	記事読解・発表 / アパレル分類と素材(ヨコ)		第24週					
第10週	記事読解・発表 / アパレル分類と素材(ヨコ)		第25週					
第11週	記事読解・発表 / 海外生産管理(品質試験)		第26週					
第12週	記事読解・発表 / 海外生産管理(取扱い)		第27週				↓	
第13週	記事読解・発表 / 海外生産管理(縫製仕様書)		第28週	卒業制作レポート・作品展示準備				
第14週	記事読解・発表 / 海外生産管理(付属類)		第29週				↓	
第15週	記事読解・発表 / 海外生産管理(検品表)		第30週				↓	
評価方法	レポート・作品提出、出席状況、授業態度							
教科書教材など	講師作成のプリント							
実務経験						実務経験のある教員による授業科目		

2023年度 授業計画(シラバス)

科目名	経営マネジメント	学科名	ファッションアドバンス科			授業方法	演習
担当教員	多田 晋平	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	<p>ファッション業界で起業をし、事業運営から収益を上げられる人材になることを目指し、そのための実践的な授業を 通年をかけて行っていく。 まずは事業運営において必要な計数管理の学びを徹底して行う。学生には運営予算を与え、実際に事業運営を行 う。 授業内で、事業計画の立案・実践といった活動をしPDCAをくり返し行い、事業の収益化を目指す。実践授業を通じ て収益を上げるために必要なこと・やるべきことを体験し、業界に入ってからでも活かせる経験を積む。</p>						
到達目標	<p>業界で起業をしたときに、自身の能力で収益を上げ事業運営を行えるレベルの人材となる。</p>						
授業計画・内容							
第1週	授業内容説明	第16週	収支中間報告 振り返り・修正				
第2週	計数管理について	第17週	実践活動				
第3週	計数管理フォーマット作成	第18週	実践活動				
第4週	計数管理フォーマット作成	第19週	実践活動 振り返り・修正				
第5週	事業計画作成	第20週	実践活動				
第6週	事業計画作成	第21週	実践活動				
第7週	事業立案 プレゼンテーション	第22週	実践活動 振り返り・修正				
第8週	事業内容修正	第23週	実践活動				
第9週	事業内容確定	第24週	実践活動				
第10週	事業運営準備活動	第25週	実践活動 振り返り・修正				
第11週	事業運営準備活動	第26週	実践活動				
第12週	実践活動	第27週	実践活動 収支報告書作成				
第13週	実践活動	第28週	年間収支報告書作成				
第14週	実践活動 収支報告書作成	第29週	活動収支最終報告				
第15週	活動収支中間報告	第30週	まとめ				
評価方法	出席率、事業計画・プレゼンテーション内容、活動収支の結果から評価を行う						
教科書 教材など							
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2023年度 授業計画(シラバス)

科目名	商品プロダクト	学科名	ファッションアドバンス科			授業方法	演習
担当教員	多田 晋平	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	MD業務の実践演習(デザイン、素材選定、ハンガーイラスト、縫製仕様書、付属表、検品表)						
到達目標	企画職に必要なアパレル企画・設計に関する知識や技術を、実践演習を通して身に付ける。						
授業計画・内容							
第1週	デザイン要素と価値の分析(素材・付属・仕様・加工)		第16週	シャツデザイン実習			
第2週	デザイン要素と価値の分析(素材・付属・仕様・加工)		第17週	デザイン要素と価値の分析(素材・付属・仕様・加工)			
第3週	コンテストデザイン研究・デザイン演習・ポートフォリオ作成		第18週	シャツ縫製実習			
第4週	コンテストデザイン研究・デザイン演習・ポートフォリオ作成		第19週	シャツ仕様書・付属表演習			
第5週	コンテストデザイン研究・デザイン演習・ポートフォリオ作成		第20週	シャツ検品演習			
第6週	コンテストデザイン研究・デザイン演習・ポートフォリオ作成		第21週	パンツデザイン実習			
第7週	コンテストデザイン研究・デザイン演習・ポートフォリオ作成		第22週	デザイン要素と価値の分析(素材・付属・仕様・加工)			
第8週	コンテストデザイン研究・デザイン演習・ポートフォリオ作成		第23週	パンツ縫製実習			
第9週	コンテストデザイン研究・デザイン演習・ポートフォリオ作成		第24週	パンツ仕様書・付属表演習			
第10週	コンテストデザイン研究・デザイン演習・ポートフォリオ作成		第25週	パンツ検品演習			
第11週	素材選定・仕様知識		第26週	ニットデザイン実習			
第12週	素材選定・仕様知識		第27週	デザイン要素と価値の分析(素材・付属・仕様・加工)			
第13週	仕様書・付属表演習		第28週	ニット縫製実習			
第14週	仕様書・付属表演習		第29週	ニット仕様書・付属表演習			
第15週	仕様書・付属表演習		第30週	ニット検品演習			
評価方法	課題提出、出席状況、授業態度						
教科書 教材など	教員作成のプリント						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2023年度 授業計画(シラバス)

科目名	マーケット分析	学科名	ファッションアドバンス科			授業方法	演習
担当教員	中村 仁美	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	アパレルにおけるマーケット分析、企画立案、PDCAの実践演習。マーケットリサーチ演習。						
到達目標	デザイナーに必要なアパレル企画・設計に関する知識や技術を、実践演習を通して身に付ける。						
授業計画・内容							
第1週	マーケティング～企画／リサーチ・店舗MD分析			第16週	地域ビジネス企画／リサーチ・店舗MD分析		
第2週	地域での学生ビジネス企画			第17週			
第3週				第18週			
第4週				第19週			
第5週				第20週			
第6週				第21週			
第7週			↓	第22週			↓
第8週			↓	第23週			↓
			MD構成表・売り場図作成				MD構成表・売り場図作成
第9週	企画の見直し・改善・行動			第24週	企画の見直し・改善・行動		
第10週				第25週			
第11週				第26週			
第12週				第27週			
第13週				第28週			
第14週				第29週			↓
第15週			↓	第30週	展示レポート作成		
評価方法	課題提出、出席状況、授業態度						
教科書 教材など	講師作成のプリント						
実務経験	アパレルデザイナー実務経験10年以上				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2023年度 授業計画(シラバス)

科目名	マネジメントゼミ	学科名	ファッションアドバンス科			授業方法	講義
担当教員	多田 晋平	学年・学期	1年・通年	時間数	300 時間	必須・選択	必須選択
授業概要・ 授業内容	授業概要:ファッション分野に活かせる課題を自分で設定し、自主研究を行う課題解決アウトプット授業。 授業方法:市場リサーチから製作、製品発表(販売)までの流れを組み立て、1年次、2年次で身に付けた内容を基に自分で課題研究活動を行う。						
到達目標	課題研究を行った内容と結果の発表を行い、ファッション業界の新たなビジネスチャンスを考え出す。						
授業計画・内容							
第1週	ゼミ内容課題設定	第16週	前期振り返り/課題の見直し				
第2週	課題研究 I ①	第17週	課題研究 II ①				
第3週	課題研究 I ②	第18週	課題研究 II ②				
第4週	課題研究 I ③	第19週	課題研究 II ③				
第5週	課題研究 I ④	第20週	課題研究 II ④				
第6週	課題研究 I ⑤	第21週	課題研究 II ⑤				
第7週	中間報告 I	第22週	中間発表Ⅲ				
第8週	課題研究 I ⑥	第23週	課題研究 II ⑥				
第9週	課題研究 I ⑦	第24週	課題研究 II ⑦				
第10週	課題研究 I ⑧	第25週	中間発表Ⅳ				
第11週	課題研究 I ⑨	第26週	課題研究 II ⑧				
第12週	課題研究 I ⑩	第27週	課題研究 II ⑨				
第13週	中間報告 II	第28週	課題研究 II ⑩				
第14週	前期まとめ	第29週	後期まとめ				
第15週	前期発表	第30週	通年研究発表				
評価方法	中間報告と研究発表で使用する資料の評価及び、プレゼン内容の評価						
教科書 教材など							
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2023年度 授業計画(シラバス)

科目名	デザイン実習	学科名	ファッションアドバンス科			授業方法	演習
担当教員	中村仁美	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	デザイナー業務の実践演習(デザイン、素材選定、ハンガーイラスト、縫製仕様書、付属表、検品表)						
到達目標	デザイナーに必要なアパレル企画・設計に関する知識や技術を、実践演習を通して身に付ける。						
授業計画・内容							
第1週	デザイン要素と価値の分析(素材・付属・仕様・加工)	第16週	シャツデザイン実習				
第2週	デザイン要素と価値の分析(素材・付属・仕様・加工)	第17週	デザイン要素と価値の分析(素材・付属・仕様・加工)				
第3週	コンテストデザイン研究・デザイン演習・ポートフォリオ作成	第18週	シャツ縫製実習				
第4週	コンテストデザイン研究・デザイン演習・ポートフォリオ作成	第19週	シャツ仕様書・付属表演習				
第5週	コンテストデザイン研究・デザイン演習・ポートフォリオ作成	第20週	シャツ検品演習				
第6週	コンテストデザイン研究・デザイン演習・ポートフォリオ作成	第21週	パンツデザイン実習				
第7週	コンテストデザイン研究・デザイン演習・ポートフォリオ作成	第22週	デザイン要素と価値の分析(素材・付属・仕様・加工)				
第8週	コンテストデザイン研究・デザイン演習・ポートフォリオ作成	第23週	パンツ縫製実習				
第9週	コンテストデザイン研究・デザイン演習・ポートフォリオ作成	第24週	パンツ仕様書・付属表演習				
第10週	コンテストデザイン研究・デザイン演習・ポートフォリオ作成	第25週	パンツ検品演習				
第11週	素材選定・仕様知識	第26週	ニットデザイン実習				
第12週	素材選定・仕様知識	第27週	デザイン要素と価値の分析(素材・付属・仕様・加工)				
第13週	仕様書・付属表演習	第28週	ニット縫製実習				
第14週	仕様書・付属表演習	第29週	ニット仕様書・付属表演習				
第15週	仕様書・付属表演習	第30週	ニット検品演習				
評価方法	課題提出、出席状況、授業態度						
教科書 教材など	講師作成のプリント						
実務経験	アパレルデザイナー実務経験10年以上					実務経験のある教員による 授業科目	✓

2023年度 授業計画(シラバス)

科目名	テクニカル実習	学科名	ファッションアドバンス科			授業方法	演習
担当教員	岡本 典子	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須選択
授業概要	アイテムの構造を理解し、イメージしたデザインを形にしていく知識と技術を身に付ける。						
授業内容	工業用ミシンを使用し、実習形式で各アイテムパーツの部分縫いをマスターし、アイテムの縫製を行う。						
到達目標	<p>パーツ名、作業名を理解し、指示通り縫製工程及び縫製手順通りに作業を行うことが出来る。</p> <p>企画・デザインを壊すことなく、コンセプト通りに作品を仕上げ、コレクションショーで発表を行う。</p>						
授業計画・内容							
第1週	シャツブラウス 裁断/芯張	第16週	ファッションコレクション創作作品製作 (仮縫い/フィッティング/補正)				
第2週	シャツブラウス 縫製	第17週	ファッションコレクション創作作品製作 (仮縫い/フィッティング/補正)				
第3週	シャツブラウス 縫製	第18週	ファッションコレクション創作作品製作 (仮縫い/フィッティング/補正)				
第4週	シャツブラウス 縫製	第19週	ファッションコレクション創作作品製作 (仮縫い/フィッティング/補正)				
第5週	シャツブラウス 縫製	第20週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断/本縫い)				
第6週	シャツブラウス 縫製	第21週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断/本縫い)				
第7週	シャツブラウス 仕上げ	第22週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断/本縫い)				
第8週	ワンピース 裁断/芯張	第23週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断/本縫い)				
第9週	ワンピース 縫製	第24週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断/本縫い)				
第10週	ワンピース 縫製	第25週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断/本縫い)				
第11週	ワンピース 縫製	第26週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断/本縫い)				
第12週	ワンピース 縫製	第27週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断/本縫い)				
第13週	ワンピース 縫製	第28週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い/装飾/仕上げ)				
第14週	ワンピース 縫製	第29週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い/装飾/仕上げ)				
第15週	ワンピース 仕上げ	第30週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い/装飾/仕上げ)				
評価方法	作品提出、出席、作業姿勢、授業態度を総合的に評価						
教科書 教材など	縫製機器、洋裁道具一式、オリジナルの工業用パターン、縫製工程表を使用 部分縫いではシーチングを使用、本縫いにはデザインに合わせた素材を使用						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2023年度 授業計画(シラバス)

科目名	デザインゼミ	学科名	ファッションアドバンス科			授業方法	講義
担当教員	中村 仁美	学年・学期	1年・通年	時間数	300 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	授業概要:ファッション分野に活かせる課題を自分で設定し、自主研究を行う課題解決アウトプット授業。 授業方法:市場リサーチから製作、製品発表(販売)までの流れを組み立て、1年次、2年次で身に付けた内容を基に自分で課題研究活動を行う。						
到達目標	課題研究を行った内容と結果の発表を行い、ファッション業界の新たなビジネスチャンスを考え出す。						
授業計画・内容							
第1週	ゼミ内容課題設定	第16週	前期振り返り/課題の見直し				
第2週	課題研究 I ①	第17週	課題研究 II ①				
第3週	課題研究 I ②	第18週	課題研究 II ②				
第4週	課題研究 I ③	第19週	課題研究 II ③				
第5週	課題研究 I ④	第20週	課題研究 II ④				
第6週	課題研究 I ⑤	第21週	課題研究 II ⑤				
第7週	中間報告 I	第22週	中間発表Ⅲ				
第8週	課題研究 I ⑥	第23週	課題研究 II ⑥				
第9週	課題研究 I ⑦	第24週	課題研究 II ⑦				
第10週	課題研究 I ⑧	第25週	中間発表Ⅳ				
第11週	課題研究 I ⑨	第26週	課題研究 II ⑧				
第12週	課題研究 I ⑩	第27週	課題研究 II ⑨				
第13週	中間報告 II	第28週	課題研究 II ⑩				
第14週	前期まとめ	第29週	後期まとめ				
第15週	前期発表	第30週	通年研究発表				
評価方法	中間報告と研究発表で使用する資料の評価及び、プレゼン内容の評価						
教科書 教材など							
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2023年度 授業計画(シラバス)

科目名	サンプルメイキング研究	学科名	ファッションアドバンス科			授業方法	演習
担当教員	岡本 典子	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須選択
授業概要	ファーストパターン、工業用パターンの基礎を理解し、JIS記号、縫い代付け、グレーディング、マーキングの知識を学ぶ。工業用パターンや成人女子用衣料サイズの理解を深めることでより良いアパレル製造企画を行うことができる。						
授業内容	産学連携で依頼を受けたジャケットを実寸サイズで原型からの展開を行い、ファーストパターンの作成、ピンワーク、縫製までを行う						
到達目標	パターンメイキング技術検定試験2級レベルのアパレルアイテムデザインから原型を使用し、デザインを読み取りファーストパターンを作成し、縫製することができる。						
授業計画・内容							
第1週	工業用パターン知識①	第16週	商品製造企画Ⅱ				
第2週	工業用パターン知識②	第17週	商品製造企画Ⅱ				
第3週	工業用パターン知識③	第18週	フラットパターン実技①(パターンメイキング技術検定対策)				
第4週	工業用パターン知識④	第19週	フラットパターン実技②(パターンメイキング技術検定対策)				
第5週	工程の分析と設計①	第20週	フラットパターン実技③(パターンメイキング技術検定対策)				
第6週	工程の分析と設計②	第21週	フラットパターン実技④(パターンメイキング技術検定対策)				
第7週	工程の分析と設計③	第22週	商品製造企画Ⅲ				
第8週	生産管理基礎①	第23週	商品製造企画Ⅲ				
第9週	生産管理基礎②	第24週	商品製造企画Ⅲ				
第10週	商品製造企画Ⅰ	第25週	商品製造企画Ⅲ				
第11週	商品製造企画Ⅰ	第26週	商品製造企画Ⅳ				
第12週	商品製造企画Ⅰ	第27週	商品製造企画Ⅳ				
第13週	商品製造企画Ⅰ	第28週	商品製造企画Ⅳ				
第14週	商品製造企画Ⅱ	第29週	商品製造企画Ⅳ				
第15週	商品製造企画Ⅱ	第30週	まとめ				
評価方法	提出物、出席、授業態度、試験点数を総合的に評価						
教科書 教材など	文化ファッション体系アパレル生産企画 文化ファッション体系アパレル製造企画 製図用具一式 縫製道具一式						
実務経験	サンプル縫製業務5年以上				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2023年度 授業計画(シラバス)

科目名	オートクチュール技法	学科名	ファッションアドバンス科			授業方法	演習	
担当教員	岡本 敏枝	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須選択	
授業概要	重衣料・ドレスの構造を理解し、イメージしたデザインを形にしていく知識と技術を身に付ける							
授業内容	工業用ミシンを使用し、実習形式で各アイテムパーツの部分縫いをマスターし、アイテムの縫製を行う。							
到達目標	<p>パーツ名、作業名を理解し、指示通り縫製工程及び縫製手順通りに作業を行うことが出来る。</p> <p>企画・デザインを壊すことなく、コンセプト通りに作品を仕上げ、コレクションショーで発表を行う。</p>							
授業計画・内容								
第1週	ドレスデザインで使える手縫い技法(刺繍・ビーズ刺繍/つまみ細工)	第16週	オートクチュールドレス (仮縫い/フィッティング/補正)					
第2週	ドレスデザインで使える手縫い技法(刺繍・ビーズ刺繍/つまみ細工)	第17週	オートクチュールドレス (仮縫い/フィッティング/補正)					
第3週	ドレスデザインで使える手縫い技法(刺繍・ビーズ刺繍/つまみ細工)	第18週	オートクチュールドレス (仮縫い/フィッティング/補正)					
第4週	ドレスデザインで使える手縫い技法(刺繍・ビーズ刺繍/つまみ細工)	第19週	オートクチュールドレス (仮縫い/フィッティング/補正)					
第5週	ドレスデザインで使える手縫い技法(刺繍・ビーズ刺繍/つまみ細工)	第20週	オートクチュールドレス (裁断/本縫い)					
第6週	オートクチュールドレスデザイン	第21週	オートクチュールドレス (裁断/本縫い)					
第7週	オートクチュールドレスデザイン	第22週	オートクチュールドレス (裁断/本縫い)					
第8週	オートクチュールドレスデザイン	第23週	オートクチュールドレス (裁断/本縫い)					
第9週	オートクチュールドレス (パターンメイキング)	第24週	オートクチュールドレス (裁断/本縫い)					
第10週	オートクチュールドレス (パターンメイキング)	第25週	オートクチュールドレス (裁断/本縫い)					
第11週	オートクチュールドレス (パターンメイキング)	第26週	オートクチュールドレス (裁断/本縫い)					
第12週	オートクチュールドレス (パターンメイキング)	第27週	オートクチュールドレス (裁断/本縫い)					
第13週	オートクチュールドレス (パターンメイキング)	第28週	オートクチュールドレス (本縫い/装飾/仕上げ)					
第14週	オートクチュールドレス (パターンメイキング)	第29週	オートクチュールドレス (本縫い/装飾/仕上げ)					
第15週	オートクチュールドレス (パターンメイキング)	第30週	オートクチュールドレス (本縫い/装飾/仕上げ)					
評価方法	作品提出、出席、作業姿勢、授業態度を総合的に評価							
教科書 教材など	縫製機器、洋裁道具一式、オリジナルの工業用パターン、縫製工程表を使用 部分縫いではシーチングを使用、本縫いにはデザインに合わせた素材を使用							
実務経験	縫製指導実務経験10年以上					実務経験のある教員による 授業科目		✓

2023年度 授業計画(シラバス)

科目名	パターン研究		学科名	ファッションアドバンス科		授業方法	実習
担当教員	岡本 典子		学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択 必須選択
授業概要 ・ 授業内容	主にCADによるパターン操作の応用 よりパターンナーとしての知識の向上を目的とし、量産パターンを作成することを目標とする。 CADの操作に慣れ、修正や展開がスピーディかつ正確にできる力をつける。						
到達目標	グレーディングのやり方を理解し、スカートおよびパンツの量産パターンまで作成できるようになる。 さらに作業効率を考えながら作業できるようになる。						
授業計画・内容							
第1週	シャツマスターパターン CADデータ作成		第16週	ショー用パターン作図①			
第2週	基本的なパターンメイキング操作説明		第17週	ショー用パターン作図②			
第3週	長さ合わせ・スムーズング方法		第18週	ショー用パターン作図③			
第4週	縫い代形状の選定・ノッチ作成		第19週	ショー用パターン修正			
第5週	プロダクト演習商品①パターン		第20週	タイトスカートからパターン展開(デザインアレンジ)			
第6週	プロダクト演習商品①仮縫い		第21週	グレーディング工程説明			
第7週	プロダクト演習商品①量産パターン作成		第22週	サイズピッチの入力方法			
第8週	プロダクト演習商品②パターン		第23週	文字式の作成方法・仕組み			
第9週	プロダクト演習商品②仮縫い		第24週	グレーディングルールの説明			
第10週	プロダクト演習商品②量産パターン作成		第25週	ダミーパターンの作成方法			
第11週	タックスリムパンツ①ファーストパターン		第26週	量産パターン①			
第12週	タックスリムパンツ②グレーディング基礎		第27週	量産パターン②			
第13週	タックスリムパンツ③量産パターン		第28週	チェックの仕方/修正			
第14週	タックスリムパンツ④縫い代付け/仕上げ		第29週	量産パターン③縫い代付け/仕上げ			
第15週	チェックの仕方/修正		第30週	まとめ/課題提出			
評価方法	課題(80%)/態度・出席(20%)						
教科書 教材など							
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2023年度 授業計画(シラバス)

科目名	テクニカルゼミ	学科名	ファッションアドバンス科		授業方法	実習
担当教員	岡本 典子	学年・学期	1年・通年	時間数	300 時間	必須・選択 必須選択
授業概要 ・ 授業内容	授業概要:ファッション分野に活かせる課題を自分で設定し、自主研究を行う課題解決アウトプット授業。 授業方法:市場リサーチから製作、製品発表(販売)までの流れを組み立て、1年次、2年次で身に付けた内容を基に自分で課題研究活動を行う。					
到達目標	課題研究を行った内容と結果の発表を行い、ファッション業界の新たなビジネスチャンスを考え出す。					
授業計画・内容						
第1週	ゼミ内容課題設定	第16週	前期振り返り/課題の見直し			
第2週	課題研究 I ①	第17週	課題研究 II ①			
第3週	課題研究 I ②	第18週	課題研究 II ②			
第4週	課題研究 I ③	第19週	課題研究 II ③			
第5週	課題研究 I ④	第20週	課題研究 II ④			
第6週	課題研究 I ⑤	第21週	課題研究 II ⑤			
第7週	中間報告 I	第22週	中間発表Ⅲ			
第8週	課題研究 I ⑥	第23週	課題研究 II ⑥			
第9週	課題研究 I ⑦	第24週	課題研究 II ⑦			
第10週	課題研究 I ⑧	第25週	中間発表Ⅳ			
第11週	課題研究 I ⑨	第26週	課題研究 II ⑧			
第12週	課題研究 I ⑩	第27週	課題研究 II ⑨			
第13週	中間報告 II	第28週	課題研究 II ⑩			
第14週	前期まとめ	第29週	後期まとめ			
第15週	前期発表	第30週	通年研究発表			
評価方法	中間報告と研究発表で使用する資料の評価及び、プレゼン内容の評価					
教科書 教材など						
実務経験					実務経験のある教員による 授業科目	